

京都府立医科大学附属病院で救急診療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

### 病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する調査へのご協力をお願い

今回、京都府立医科大学は、京都大学主導の下共同研究として、病院外心停止に関する研究を実施いたします。そのため、過去に京都府立医科大学附属病院で病院外心停止診療を受けられた患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

### 研究の目的

日本では年間6万人を超える心臓突然死が発生していますが、その社会復帰率はいまだに低いです。本研究では、実態と効果が明らかでない院外心停止例に対する搬送先病院の治療体制及び、低体温療法などの病院到着後の集中治療に関するデータを前向きに登録・分析し、搬送先病院の選定基準、有効な集中治療など院外心停止の社会復帰率を向上させるための治療戦略を検討することを目的とします。

### 研究の方法

#### ・対象となる患者様について

京都府立医科大学救急外来で病院外心停止診療を受けられた患者様が対象となります。

#### ・方法について

対象となる病院外心停止を受けられた患者様のカルテを調べ、その診察内容を調査させていただきます。

#### ・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、平成29年3月31日までに下記連絡先までご連絡ください。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

ご希望があれば、個人情報の保護及び本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その場合は、下記連絡先までご連絡をお願いします。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

連絡先 京都府立医科大学 救急医療学教室

職・氏名 大学院生・松山 匡 電話：075-251-5393

本学研究責任者： 京都府立医科大学 救急医療学教室 教授 太田 凡

全体研究責任者：京都大学 環境安全保健機構 附属健康科学センター 石見 拓